

気づき、考え、実行する さし人つつしん

唐津市立佐志小学校
学校だよりNO.4
令和5年5月26日
文責：校長 松野克己

低学年芋なえ植え



5月22日(月)、今年度も民生児童委員の皆さんのご支援とご指導により、低学年がサツマイモの苗を植えました。2年生が植えたのは多目的グラウンドの一角に作っていただいている学校園。一人4本ずつ、あらかじめ準備してあった場所にしっかりと植えていました。「上手にできたね。」といった声をかけてもらいながら、楽しく作業ができました。1年生が植えたのは児童玄関前の学級園です。ALTのコートニー先生も一緒に作業をしてくれました。昨年度は雨の降らない日が続いたことがあって、枯れてしまった苗もあったので、今年度は気を付けたいと思います。秋にはたくさんのお芋が収穫できることを楽しみにしています。



高学年プールそうじ



5月19日(金)は時々小雨の降る肌寒い1日でしたが、延期の日程が組みにくいことから、予定通りプールそうじを行いました。まず5年生が更衣室やトイレ、プールサイドといったプールの周辺を掃除し、その後に6年生がプールの中を掃除しました。洗剤は使えませんから、ひたすら汚れた箇所をこすって汚れを落とすしかありません。しかし、5年生も6年生も一生懸命に掃除をしてくれました。「寒くない？」と声をかけると「気持ちいいです。」というありがたい返事が返ってきました。予定では6月上旬から水泳指導を開始します。低・中学年児童には、今回の高学年のがんばりに対する感謝の気持ちをもって水に入ってほしいものです。

わんぱく相撲唐松大会 高学年の部 2連覇達成

- 団体戦高学年の部 優勝
- 個人戦 3年の部 優勝 松下新(竹木場小)
3位 井手あいのすけ
- 5年の部 3位 山口よう
- 6年の部 優勝 松下平(竹木場小)

6月4日(日)には、4年ぶりに佐志小の相撲場で校区の相撲大会が開かれます。教頭のときに見せてもらったのですが、その時は20名以上の子ども達が参加して盛り上がっていました。それと比べると寂しい気持ちもありますが、どの学校も同じであり、やむを得ない思いもします。

5月21日(日)、浜玉相撲場で第27回わんぱく相撲唐松大会が行われました。佐志小学校は昨年度に引き続き高学年の部で優勝し、2連覇ということになりました。おめでとうございます。



4年生社会科見学

5月23日(火)に4年生が社会科見学に行きました。その時の様子を4年1組担任の本田先生にまとめてもらいましたので、そのまま紹介します。

① 唐津市清掃センター 9:10~10:10

唐津市清掃センターでは、まず最初に動画で大まかな学習をしました。実際に見学では見られない場所や、機械の詳しい説明等、様々なことを知ることができました。その後の見学では、ごみは1日に約138トンを清掃センターに送られてくることを知り、クレーンで一掴み1000kgもの燃えるごみを持ち上げているところなど見ることができました。また、燃えないゴミや粗大ごみを集めてある場所に案内していただき、「まだ使えるのに！」などの声も上がっていました。集めたごみは、可燃物、不燃物が混ざっており、手作業で分別されていることを知った子どもたちは、非常に驚いていました。学校で既習済みの3Rは、言葉だけではピンときていなかった子ども達も、実際に清掃センターを見学して、分別の大切さやごみを減らそうとする意識がより強くなったようでした。



② 久里浄水場 10:30~11:30

久里浄水場では、厳木ダムの水が松浦川に流れ込み、双水取水場から久里浄水場、そして温石配水池からみんなの家へという流れだということが分かりました。浄水場の見学では、薬(PACなど)を使って汚れ同士をくっつけて沈殿させ、ろ過して徐々に水がきれいになっていく様子を順を追って説明していただきました。水がきれいになっていく様子を自分の目で見ることで、どの機械がどんな役割を果たしているのかがよく分かりました。最後にきれいになった水を飲み、普段使っている水のありがたさを感じました。

③ 河畔公園 12:00~13:00

みんなで楽しくご飯を食べ、遊ぶことができました。お弁当がおいしいことをたくさん伝えてくれ、ケンカなく、仲よく遊んでいました。

④ 唐津市浄水センター 13:30~14:30



唐津市浄水センターでは、下水処理について動画で学習しました。浄水場→家・学校など→下水処理場→川・海という、「水の循環」を知ることができました。家では、お風呂やトイレ、料理などで約1000Lの水を使っていることに驚いていました。見学では、仕事をしている施設や機械の説明、実際の下水処理場の匂いなど詳しく学習することができ、下水処理場についてこれからの学習に大きくいかすことができると感じました。子どもから「仕事をしている上で工夫していることは何ですか？」という質問が出て、「どうしたら薬品を少なくしてきれいな水を作れるか常に考えている」という回答をいただき、子ども達は、「水を大切に使うために、家でもできることを今日からやりたい」と話していました。

5年ユニカール体験

来年10月5日から行われる「SAGA2024」のPR活動が徐々に盛んになってきています。22日(月)は6年生が軟式野球

球観戦に行きましたが、翌日の23日(火)は5年生が出前授業を受けました。内容としては、このSAGA2024の説明と「ユニカール」というスポーツの体験でした。

ユニカールは「ユニバーサルカーリング」の略称で、冬場によくテレビで見るカーリングを室内で簡単にできるものです。5年生の子ども達、最初は遠慮がちでしたが、慣れてくると笑顔で競技を楽しんでいました。道具は文化体育館で借りることができるそうですから、地域のレクリエーションなどで使ってみるのも楽しそうです。唐津市ではこの国スポの競技が10種類行われるそうで、中には綱引きや滝登りも入っていました。普及活動や準備にあたるお役所のみなさんは、かなり多忙になっているそうです。ご苦労様です。

